

6. 研究業績

6. 1 著書（名前，著書題目，著者等名，発行所・発表雑誌等の名称，巻・号・ページ，発行または発表年月 など）

<防災研究部門>

青矢 睦月

- (1) ウォリス サイモン・青矢 睦月，地球科学の事典（編集代表＝鳥海光弘）1.7 大陸衝突，朝倉書店，p. 14-15，2018年4月
- (2) 青矢 睦月，地球科学の事典（編集代表＝鳥海光弘）1.10 岩石の埋没と上昇，朝倉書店，p. 20-21，2018年4月
- (3) 原 英俊・青矢 睦月・野田 篤・田辺 晋・山崎 徹・大野 二・駒澤 正夫，20万分の1地質図幅「高知」（第2版），産総研地質調査総合センター，2018年7月

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) Kamada M. *Satoyama* landscape of Japan -past, present, and future. pp. 87-109. In: Hong S.-K. & Nakagoshi N. eds, *Landscape Ecology for Sustainable Society*, DOI: https://doi.org/10.1007/978-3-319-74328-8_6, Springer, Cham, 2018年4月

西田 貴明

- (1) 西田 貴明・小笠原 奨悟，自然を活用して魅力ある都市・地域に — グリーンインフラの可能性 環境ビジネス 2018年6月11日号
- (2) 西田 貴明，自然災害にどう向き合う？Eco - DRR（生態系を活用した防災・減災）の可能性，環境ビジネス 2018年10月15日号
- (3) 西田 貴明・舛田 陽介・宮川 絵里香，日本のグリーンインフラ・ビジネスの展望 守るべきものから活用へ 環境ビジネス 2018年10月22日号
- (4) 西田 貴明，ブルーカーボン：海を活用した新たなCO₂吸収源の確保，共著，東洋経済新報社・「2019年日本はこうなる」（三菱UFJリサーチ&コンサルティング），p. 260-261，2018年11月

<危機管理研究部門>

中野 晋

- (1) 中野 晋，とくしま学校防災「ゼロ」作戦，「南海トラフ地震臨時情報とは」，徳島教育，No. 1181，32-33，2018年5月
- (2) 中野 晋，とくしま学校防災「ゼロ」作戦，「避難所運営支援と学校再開計画に関するQ&A」，徳島教育，No. 1182，38-39，2018年7月
- (3) 中野 晋，とくしま学校防災「ゼロ」作戦，「「まさか」とならないためにハザードマップを確かめよう」，徳島教育，No. 1184，36-37，2018年11月

6. 2 論文 (名前, 題目, 著者等名, 発行所・発表雑誌等の名称, 巻・号・ページ, 発行または発表年月 など)

<防災研究部門>

蔣 景彩

- (1) An-Jui Li, Zhiguang Qian, Jing-Cai Jiang, and Andrei Lyamin: Seismic Slope Stability Evaluation Considering Rock Mass Disturbance Varying in the Slope, KSCE Journal of Civil Engineering, 23(3), pp. 1043-1054, 2019年

安間 了

- (1) 常木 晃・渡部 展也・安間 了・辰巳 祐樹・ラワ カリム サリ, 肥沃な三日月地帯東部の新石器化 - イラク・クルディスタン, スレマニ地域チャルモ遺跡の調査 (2018年). 第26回西アジア発掘調査報告集, 2019年
- (2) 安間 了, 「計画研究B-1 古代西アジアをめぐる水と土と都市の相生・相克と都市鉱山の起源」研究成果報告. 新学術領域研究「西アジアの都市」年次報告書, 2019年
- (3) 安間 了・前田 修・常木 晃, イラク国北部 Qalat Said Ahmadan 出土の黒曜石製石器の化学組成と原産地推定. 新学術領域研究「西アジアの都市」年次報告書, 2019年

西山 賢一

- (1) 西山 賢一, 日本における岩石の風化研究の進展と課題. 地質学雑誌, Vol. 124, pp. 877-888 (査読付), 2018年
- (2) 川村 教一・西山 賢一, 四国地方の主要臨海平野における上部更新統および完新統の対比: 現状と課題. 地質学雑誌, Vol. 125, pp. 87-105 (査読付), 2019年
- (3) 西山 賢一・鳥井 真之・横田 修一郎・若月 強・井上 弦・中尾 賢一・星出 和裕・奥野 充, 阿蘇カルデラ壁斜面における斜面崩壊の発生頻度. 第四紀研究 (査読付), 2019年
- (4) 西山 賢一・撰田 克哉・井口 隆, 朝倉市妙見川流域で発生した地すべり・斜面崩壊の地形・地質的特徴. 日本応用地質学会九州北部豪雨災害調査団報告書, pp. 70-77, 2018年
- (5) 田近 淳・太田 岳洋・千田 敬二・長谷川 怜思・碓井 敏彦・田村 浩行・西村 智博・松澤 真・西山 賢一・撰田 克哉・戸邊 勇人・池見 洋明・佐伯 佳美・磯部 有作・松尾 達也・小野田 敏・小林 洋・江口 貴弘, 火山岩地域でおきた特徴的な斜面変動 - 日田市小野地すべりを中心に. 日本応用地質学会九州北部豪雨災害調査団報告書, pp. 34-42, 2018年
- (6) 西山 賢一, 明治熊本地震の被害の実態と災害痕跡. めらんじゅ (宮崎応用地質研究会誌), No. 29, pp. 8-13, 2018年

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) Kamada M, Hirai S, Imai Y. Habitat evaluation of riverine plant communities based on historical hydrogeomorphic condition. Proceedings of the 12th International Symposium on Ecohydraulics (ISE2018), 4pp, 2018年8月

- (2) Muto Y, Kotani S, Miyoshi M, Kamada M, Tamura T. Retarding capacity change of wetland paddy fields due to house land development- toward wetland use against flood utilizing paddy fields as green infrastructure. Proceedings of the 21th IAHR-APD Congress 2018, Vol.2: 1209-1218, 2018年9月
- (3) 荒木田 葉月・三橋 弘宗・鎌田 磨人. アンケート調査に基づくシギ・チドリ類への影響要因の関連性分析. 保全生態学研究, 23: 199-221, 2018年11月
- (4) 丹羽 英之・竹村 紫苑・今井 洋太・鎌田 磨人. 林床のオルソモザイク画像と DSM の簡便な取得方法: マングローブ林を例に. 応用生態工学, 21: 191-202, 2019年2月
- (5) 鎌田 磨人. グリーンインフラとしての水田と Eco-DRR -生態系サービス間シナジーを活用するための道筋. 農村計画学会誌, 37(4), 2019年3月

上月 康則

- (1) 大谷 壮介, 野元 あい, 上村 了美, 東 和之, 上月 康則, 大阪湾湾奥で再確認されたウミニナの生息環境に関する考察, 海洋開発論文集, 74(2) I_504-I_509, 2018年
- (2) 大谷 壮介, 大田 直友, 東 和之, 上月 康則, 塩性湿地におけるヒロクチカノコの分布特性, 日本ベントス学会誌, 72: 71-78, 2018年
- (3) 上村 了美, 上月 康則, 大谷 壮介, 平川 倫, 岩見 和樹, 竹山 佳奈, 山中 亮一, 環境 DNA メタバーコーディングによる運河・港湾に生息する魚類の種多様性検出に関する研究, 土木学会論文集 B3 (海洋開発), 74 巻 2 号, p. I_474-I_479, 2018年
- (4) 上月 康則, 岩見 和樹, 平川 倫, 齋藤 稔, 竹山 佳奈, 西上 広貴, 田辺 尚暉, 山中 亮一, 貧酸素時における底生魚チチブの水面近傍の空隙利用に関する実験的研究, 土木学会論文集 B3 (海洋開発), 74 巻 2 号, p. I_498-I_503, 2018年
- (5) 渡辺 雅子, 上月 康則, 辻岡 雅啓, 矢野 司, 松島 輝将, 花住 陽一, 岡田 直也, 山中 亮一, UAV を用いた希少生物海浜性昆虫ルイスハンミョウの生息環境モニタリング手法に関する研究, 土木学会論文集 B3 (海洋開発), 74 巻 2 号, p. I_1024-I_1029, 2018年
- (6) 松重 摩耶, 上月 康則, 山中 亮一, 小学生を対象とした尼崎運河におけるアクティブラーニング型環境学習の試行と深い学びに関する考察, 沿岸域学会誌, Vol. 31, pp. 33-44, 2018年
- (7) 岡田 知也, 三戸 勇吾, 菅野 孝則, 高橋 俊之, 秋山 吉寛, 黒岩 寛, 遠藤 徹, 大谷 壮介, 矢持 進, 上月 康則, 日下部 敬之, 大塚 耕司, 山中 亮一, 重松 孝昌, 中野 和之, 宇城 真, 桑江 朝比呂, 干潟健全度指数を用いた大阪湾の干潟のサービスの定量化 -東京湾と大阪湾の比較による干潟のサービスの特徴の把握, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 74 巻 2 号 I_1417-I_1422, 2018年
- (8) 東 和之, 大田 直友, 阿部 暉, 大谷 壮介, 橋本 温, 上月 康則, 絶滅危惧種シオマネキの保全に向けた市民協働によるモニタリングの枠組み作り, 土木学会論文集 G (環境工学), 53(2), 2019年
- (9) 渡辺 雅子, 上月 康則, 矢野 司, 岡田 直也, 山中 亮一, 松島 輝将, 近年の吉野川河口干潟の地形変動とルイスハンミョウ生息地の変化について, 土木学会論文集 B2(海岸工学), 74 巻 2 号 I_1303-I_1308, 2018年

山中 亮一

- (1) 三島 豊秋・川崎 浩司・清水 涼太郎・灘岡 和夫・風呂田 利夫・八木 宏・中川 康之・二瓶 泰雄・山中 亮一：多摩川河口域における干潟底生生物の幼生分散数値シミュレーション, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), Vol. 74, No. 2, I_1309-I_1314, 2018 年
- (2) 渡辺 雅子・上月 康則・辻岡 雅啓・矢野 司・松島 輝将・花住 陽一・岡田 直也・山中 亮一：UAV を用いた希少生物海浜性昆虫ルイスハンミョウの生息環境モニタリング手法に関する研究, 土木学会論文集 B3 (海洋開発), Vol. 74, No. 2, I_1024-I_1029, 2018 年

中西 敬

- (1) 大熊 康平, 安田 誠宏, 安富 翔哉, 松下 紘資, 伴登 昭夫, 中西 敬：人工リーフにおける中空立方体ブロックの不規則波に対する安定性実験, 土木学会論文集 B3 (海洋開発), Vol. 74, No. 2, pp. I_366-I_371, 2018 年
- (2) Naozumi Yoshizuka, Hiroshi Matsushita, Takashi Nakanishi, Hiroshi Nishimura and Kohei Oguma: Disaster Prevention Facilities and Marine Environment Effect, PIANC-World Congress Panama City, Panama 2018 年

西田 貴明

- (1) 西田 貴明・大澤 剛士・吉田 丈人・宮川 絵里香, ポスト 2020 年の生物多様性政策に向けて、日本生態学会誌, 2019 年
- (2) 西田 貴明, 人口減少時代のグリーンインフラへの期待. 月刊自治研 2018 年 11 月号 vol. 60 no. 710 pp. 35-41, 2018 年
- (3) 西田 貴明, 日本のグリーンインフラの推進状況と今後の展望. 水循環-貯留と浸透 Vol. 109, P3-8, 2018 年
- (4) 相川 高信・西田 貴明, 生態学と政策・制度をつなぐコミュニケーションの実現に向けて：趣旨説明, 日本生態学会誌 68(3) pp. 173-177, 2018 年
- (5) 西田 貴明・橋本 佳延・三橋 弘宗・佐久間 大輔・宮川 五十雄・上原 一彦, 多様な主体の参画と協働を促す交流イベントの生物多様性の主流化への効果-普及啓発イベント「生物多様性協働フォーラム」の実践とその効果の検証 保全生態学研究 23(2) pp. 223-244, 2018 年

<危機管理研究部門>

小川 宏樹

- (1) 上月 康則, 杉本 卓司, 山中 亮一, 丸山 聖人, 小川 宏樹, 河村 勝, 井若 和久, 岡本 隼輔, 津波避難経路の安全性向上のためのブロック塀対策 の取り組みと課題について, 土木学会論文集 B2(海岸工学) 74 巻 2 号 I_421-I_426, 2018 年

中野 晋

- (1) 井上 惣介・中野 晋：2014 年徳島大雪における地元建設企業等の災害対応, 平成 30 年自然災害フォーラム論文集, pp. 25-28, 2018 年 12 月

- (2) 鈴江 和好・中野 晋・蔣 景彩・井上 惣介・根来 慎太郎：九州北部豪雨における建設業の応急対応に関するヒアリング調査，平成 30 年自然災害フォーラム論文集，pp. 29-36，2018 年 12 月．
- (3) 中野 晋・中内 正和・妹尾 淳史・高橋 真理：西日本豪雨における愛媛県内の保育所の被害と災害対応，平成 30 年自然災害フォーラム論文集，pp. 41-50，2018 年 12 月
- (4) 中野 晋，金井 純子，高橋 真理，藤澤 一仁，山城 新吾，前線性集中豪雨における学校の安全管理の課題～2017 年九州北部豪雨の事例分析～，土木学会論文集 F6(安全問題)，2019 年 2 月
- (5) 井上 惣介，中野 晋，根来 慎太郎，大規模災害時の緊急復旧工事における安全管理と労務災害補償，土木学会論文集 F6(安全問題)，2019 年 2 月
- (6) 高橋 真理，中野 晋，金井 純子，山城 新吾，藤澤 一仁，2017 年九州北部豪雨における保育所の危機管理と保育継続の問題，土木学会論文集 F6 (安全問題)，2019 年 2 月

上月 康則

- (1) 上月 康則，杉本 卓司，山中 亮一，丸山 聖人，小川 宏樹，河村 勝，井若 和久，岡本 隼輔，津波避難経路の安全性向上のためのブロック塀対策 の取り組みと課題について，土木学会論文集 B2(海岸工学) 74 巻 2 号 I_421-I_426，2018 年

山中 亮一

- (1) 上月 康則・杉本 卓司・山中 一・丸山 聖人・小川 宏樹・河村 勝・井若 和久・岡本 隼輔：津波避難経路の安全性向上のためのブロック塀対策の取り組みと課題について，土木学会論文集 B2 (海岸工学)，Vol. 74, No. 2, I_421-I_426，2018 年

畠 一樹

- (1) 地区防災力の向上に向けた取り組み及び防災ハザード・マップにおける課題抽出，原田 紹臣（三井共同建設コンサルタント(株)）・三上 卓（(株)エイト日本技術開発）・畠 一樹，安全問題討論会' 18 資料集，土木学会，pp. 175-180，2018 年 11 月

金井 純子

- (1) 森下 朔，水口 竜一，金井 純子，馬場 俊孝，要介護者の避難行動速度，自然災害科学，Vol. 37, No. 4, 397-406，2019 年
- (2) 金井 純子，中野 晋，熊本地震における福祉避難所の実態調査，土木学会論文集 F6 (安全問題)，Vol. 74, No. 2, I_131-I_136，2019 年

宇野 宏司

- (1) 宇野 宏司：四国霊場八十八ヶ所及び遍路みちの自然災害被災リスクの検証，土木学会論文集 B3 (海洋開発)，第 74 巻，I_755-I_760，2018 年 7 月
- (2) 宇野 宏司：南海トラフ地震に直面する漁港・漁協の津波被災リスク検証～和歌山県を例として～，電気評論，第 655 号 (第 103 巻第 7 号)，63-68 頁，2018 年 7 月
- (3) 宇野 宏司，柿木 哲哉：大阪湾圏域沿岸における南海トラフ地震による物流機能低下のリスク評

価, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), 第 74 巻, No. 2, pp. I_469-I_474, 2018 年 11 月

- (4) 柿木 哲哉, 辻本 剛三, 石原 莉輝, 細山田 得三, 酒井 大樹, 宇野 宏司: 大阪湾圏域沿岸における南海トラフ地震による物流機能低下のリスク評価, 土木学会論文集 B2 (海岸工学), 第 74 巻, No. 2, pp. I_37-I_42, 2018 年 11 月

三上 卓

- (1) 地区防災力の向上に向けた取組み及び防災ハザード・マップにおける課題抽出, 原田 紹臣 (三井共同建設コンサルタント(株))・三上 卓 ((株)エイト日本技術開発)・畠 一樹, 安全問題討論会'18 資料集, 土木学会, pp.175-180, 2018 年 11 月
- (2) 高密度地震観測網を用いた即時災害予測システムの吉野川市における実証実験と全体計画, 中田 成智・三上 卓 ((株)エイト日本技術開発), 第 38 回土木学会地震工学研究発表会, B-23-1349, 2018 年 10 月

6. 3 研究発表等 (名前, 発表題目, 著者等名, 発行所・発表雑誌等の名称, 巻・号・ページ, 発行または発表年月 など)

<防災研究部門>

馬場 俊孝

- (1) 馬場 俊孝, 津波伝播コード JAGURS による遠地津波解析 (招待講演), ヘテロジニアスメニーコア WS, 海洋研究開発機構, 2018 年 4 月 18 日
- (2) 権 容大・馬場 俊孝・蔣 景彩, 永正地震津波の解明を目的とした海部灘海底地すべり調査, 平成 30 年度土木学会四国支部第 29 回技術研究発表会, III-3, 2018 年 5 月 19 日
- (3) 前川 壱成・水口 竜一・塚本 彰宏・馬場 俊孝, マルチエージェントシステムを用いた津波避難タワーの導入効果の検証, 平成 30 年度土木学会四国支部第 29 回技術研究発表会, II-3, 2018 年 5 月 19 日
- (4) 木村 健吾・馬場 俊孝, 遠地津波計算におけるブシネスク型分散と数値分散利用モデルの比較, 2018JpGU 連合大会, HDS10-P15, 2018 年 5 月 23 日
- (5) Morishita, H., R. Mizuguchi, T. Baba, Investigation of motion and speed of the frail elderly during evacuation process, AOGS annual meeting in 2018, IG04-D2-PM2-323A-011, 2018 年 6 月
- (6) Baba, T., K. Imai, K. Nakanishi, M. Miyoshi, K. Aki, A Numerical Modeling of Long-Term Flooding After the Tsunami Caused by the Nankai Earthquake, Japan, AOGS annual meeting in 2018, G03-D3-AM1-323A-008, 2018 年 6 月
- (7) 馬場 俊孝, 中電サイエンスフォーラム (御前崎市), 2018 年 7 月 21 日
- (8) 馬場 俊孝・権 容大・松野 哲男・林 美鶴・市原寛徳島県東喰沖海底地すべり痕のマルチナロービーム測深, 第 35 回歴史地震研究会講演予稿集, 0-16, 2018 年 9 月
- (9) Baba, T., Imai, K., Yamashita, K., Matsuno, T., Hayashi, M., and Ichihara, H., Numerical Modeling of Submarine Landslide Tsunami Assuming a Source on the Continental Slope in the

- Nankai Trough, Japan, 10th ACES International Workshop, Awaji Island, 032-1, 2018年9月
- (10) Kimura, K., Baba, T., Comparison Between Boussinesq Type Dispersion and Numerical Dispersion Models in Far-field Tsunami Calculation, 10th ACES International Workshop, Awaji Island, P15, 2018年9月
 - (11) 前川 壱成・水口 竜一・塚本 章宏・馬場 俊孝, 津波避難タワーと道路閉塞を考慮した避難シミュレーション, 第37回日本自然災害学会学術講演会, III-4-2, 2018年10月
 - (12) 馬場 俊孝・近貞 直孝・中村 泰之・藤江 剛・尾鼻 浩一郎・三浦 誠一・小平 秀一, アウターライズ地震津波のデータベース構築に向けた津波計算モデルの感度解析, 日本地震学会2018年度秋季大会, S16-P08, 2018年10月
 - (13) 馬場 俊孝, JAGURSの開発とそれを用いた近地津波, 遠地津波, 地すべり津波の解析, 防災科学技術研究所, NIEDセミナー, 2018年11月29日
 - (14) 馬場 俊孝・今井 健太郎・山下 啓・松野 哲男, 徳島県宍喰沖の海底地すべりを波源とした津波計算, 第8回巨大津波災害に関する合同研究集会, 2018年12月22日

安間 了

- (1) 安間 了・申基 徹・横尾 頼子・中野 孝教・黒澤 正紀, メソポタミア氾濫源堆積物と粘土板の化学組成・同位体組成にみる都市鉱山のあけぼの. 地球惑星科学関連学会合同大会, HTT18-13, 幕張メッセ, 千葉, 2018年5月22日(20-24)
- (2) 安間 了, 古代西アジアをめぐる水と土と都市の相生・相克と都市鉱山の起源. 新学術領域研究キックオフ・ミーティング, 筑波大学東京キャンパス, 文京区, 2018年7月29日
- (3) 安間 了, pXRF(携帯型蛍光X線分析計)によるアッシリア浮彫石材の非破壊分析. 渡辺科研研究会, 大阪学院大学, 吹田市, 2018年12月1日
- (4) 安間 了, メソポタミア氾濫源堆積物・粘土製品にみる都市鉱山のあけぼの. 日本地質学会四国支部総会, 徳島大学常三島キャンパス, 徳島, 2018年12月15日
- (5) 安間 了, 計画研究4:「古代西アジアをめぐる水と土と都市の相生・相克と都市鉱山の起源」2018年度活動報告. 新学術領域研究・領域全体研究会, 筑波大学東京キャンパス, 文京区, 2019年2月23日
- (6) 安間 了, 水路堆積物および粘土板胎土にみるメソポタミアの都市鉱山化. 文化地質研究会, 大谷大学, 京都, 2019年3月3日

西山 賢一

- (1) 西山賢一, 日本応用地質学会災害調査団四国班, 四国地区で発生した土砂災害. 日本応用地質学会平成30年度研究発表会(ディスカッションセッション), 2018年10月
- (2) 西山 賢一, 日本応用地質学会災害調査団四国班, 四国地区で発生した土砂災害. 日本応用地質学会平成30年度研究発表会講演論文集, 2018年10月
- (3) 西山 賢一, 日本応用地質学会災害調査団四国班, 四国地区で発生した土砂災害. 日本応用地質学会中国四国支部災害速報会, 平成30年7月豪雨災害調査速報会・日本応用地質学会中国四国支部設立25周年記念行事記念シンポジウム講演資料集, 1-12~1-15, 2018年11月
- (4) 西山 賢一, 日本応用地質学会災害調査団四国班, 平成30年7月豪雨により愛媛県宇和島市で発生

した土砂災害. 防災科学技術研究所 2018 年度土砂災害に関する研究集会発表概要集, pp. 22-23, 2018 年 11 月

- (5) 西山 賢一, 福岡県朝倉・大分県日田地域における地すべり・土石流の発生頻度. 日本応用地質学会平成 30 年度研究発表会講演論文集, pp. 91-92, 2018 年
- (6) 西山 賢一・鳥井 真之・横田 修一郎・奥野 充, 阿蘇火山周辺における斜面崩壊・土石流の発生頻度. 土木学会土砂災害に関するシンポジウム, pp. 157-160, 2018 年
- (7) 西山 賢一・後 誠介, 和歌山県大雲取山地に分布する崩壊堆積物の地形・地質的特徴. 日本地質学会第 125 年学術大会講演要旨集, pp. 148, 2018 年
- (8) 西山 賢一・川村 教一, 徳島平野における電子地盤図の作成. 日本地質学会四国支部講演会資料, 2018 年
- (9) 西山 賢一・鳥井 真之・横田 修一郎・奥野 充・田近 淳, 阿蘇カルデラ・高野尾羽根火山北斜面における地すべり移動体の内部構造. 日本地すべり学会第 57 回研究発表会 (CD-ROM), 2018 年
- (10) 鳥井 真之・北園 芳人・長谷中 利昭・奥野 充・遠田 晋次・西山 賢一・横田 修一郎, 南阿蘇村河陽地区における 2016 年熊本地震とテフラ層との関係. 国際火山噴火史情報研究集会講演要旨集 2017-2, pp. 107-109, 2018 年
- (11) 撰田 克哉・西山 賢一・井口 隆, 朝倉市妙見川流域で発生した初生岩盤地すべりの地質的特徴. 日本応用地質学会平成 30 年度研究発表会講演論文集, pp. 143-144, 2018 年
- (12) 西山 賢一, 三好市の地質と地形: その生い立ちと特質. 阿波学会総合学術調査 (三好市) 最終成果発表会, 三好市, 2019 年 3 月
- (13) 西山 賢一, 阿蘇の自然と歴史から斜面災害について考える. 第 1 回阿蘇サイエンスカフェ話題提供, 熊本大学くまもと水循環・減災研究教育センター, 2019 年 3 月

青矢 睦月

- (1) 西村 弘季・青矢 睦月, 眉山地域三波川帯における変形構造方位と主変形の剪断センス, 第 18 回日本地質学会四国支部講演会, 2018 年 12 月 15 日
- (2) 長谷川 就人・青矢 睦月, 泥質片岩を用いた眉山地域三波川帯の変成分帯とユニット区分, 第 18 回日本地質学会四国支部講演会, 2018 年 12 月 15 日
- (3) 西江 苑香・青矢 睦月, 眉山地域三波川帯の変塩基性岩におけるガーネット仮像の認識, 第 18 回日本地質学会四国支部講演会, 2018 年 12 月 15 日

<環境研究部門>

鎌田 磨人

- (1) Kamada M. *Satoyama* landscape of Japan -past, present, and future. The 8th EAFES (Nagoya, Japan), 2018 年 4 月 21 日
- (2) 朝波 史香・泊 健一・鎌田 磨人. 生物多様性の主流化に向けた証券業界との連携の道筋. 第 61 回日本生態学会中国・四国地区大会 (山口市), 2018 年 5 月 13 日
- (3) Kamada M, Hirai S, Imai Y. Habitat evaluation of riverine plant communities based on historical hydrogeomorphic condition. 12th International Symposium on Ecohydraulics

(ISE2018, Tokyo), 2018年8月23日

- (4) Muto Y, Kotani S, Miyoshi M, Kamada M, Tamura T. Retarding capacity change of wetland paddy fields due to house land development- toward wetland use against flood utilizing paddy fields as green infrastructure. The International Association for Hydro-Environment Engineering and Research (IAHR-APD2018, Yogyakarta, Indonesia), 2018年9月5日
- (5) Kamada A, Iba T, Ichinose T, Kamada M. A Pattern Language for Initiating Biodiversity Activities: An Examination from the activities at Kitahiroshima, Japan. Urban Biodiversity and Design (URBIO2018, Cape Town, South Africa), 2018年9月13日
- (6) 名田 雄一・佐々木 剛・渡辺 雅子・鎌田 磨人. 徳島県・伊島におけるササユリの生育環境の解明と再生適地の提案. 第28回日本景観生態学会大会(宮崎市), 2018年9月18日
- (7) 朝波 史香・泊 健一・鎌田 磨人. グリーンインフラの社会実装に向けた証券業界との連携の道筋. 第28回日本景観生態学会大会(宮崎市), 2018年9月18日
- (8) 今井 洋太・田中 遥樹・鎌田 磨人. 洪水浸水想定区域図と土地利用細分メッシュ図を用いた暴露リスク増加量の把握. 第28回日本景観生態学会大会(宮崎市), 2018年9月18日
- (9) Kamada M, Muto Y (2018.11.27) A trial project for installing Eco-DRR to the society in Japan. ICLEE2018 (Taichung, Taiwan), 2018年11月27日

上月 康則

- (1) 松重 摩耶, 上月 康則, 山中 亮一, 小学生を対象とした尼崎運河におけるAL型環境学習の試行と深い学びに関する研究, 6-2, 日本沿岸域学会, 横浜, 2018年6月12日
- (2) 松重 摩耶, 上月 康則, 山中 亮一, 環境を考えるきっかけになる駆動質問に関する一考察, P42, 東京学芸大学, 2018年8月24日
- (3) 上月 康則, 山中 亮一, 中岡 禎雄, 松重 摩耶: ひょうごの海への恩返し~臨海工業地帯での里海づくり~Vol.2, 第三回ひょうご環境担い手サミット, 神戸, 2018年12月22日
- (4) 松重 摩耶, 上月 康則, 山中 亮一: 「コモングの悲劇」と「マグロの資源管理」を学習するゲームの開発, 大学教育 カンファレンス in 徳島, 徳島, 2018年12月26日
- (5) Naoki Tabata, Sosuke Otani, Rin Hirakawa, Junya Miyoshi, Naotaka Yoshimura, Takayuki Kusakabe, Yasunori Kozuki: Spatial distribution of phosphorus in sediments at Inner Part of Osaka Bay and Yodo river estuarine, Japan, 12th International Conference on the Environmental Management of Enclosed Coastal Seas (EMECS12), Pattaya, Thailand, November 4 - 8, 2018年
- (6) Yasunori Kozuki, Rin Hirakawa, Junya Miyoshi, Sosuke Otani, Naotaka Yoshimura, Takayuki Kusakabe, Ryoichi Yamanaka: Study on sessile organism and water quality in the inner part of Osaka Bay for 20 years, EMECS12, Pattaya, Thailand, November 4 - 8, 2018年
- (7) Toru Endo, Kentaro Hirano, Sosuke Otani, Ryoichi Yanagawa and Yasunori Kozuki: Estimation on spatial distribution and ecosystem network of ayu *Plecoglossus altivelis altivelis* in the inner part of Osaka Bay, EMECS12, Pattaya, Thailand, November 4 - 8, 2018年
- (8) Yasunori Kozuki and Ryoichi Yamanaka: Development of "Bluefin tuna game" to learn resource

management and social dilemmas Maya Matsushige, EMECS12, Pattaya, Thailand, November 4 - 8, 2018 年

山中 亮一

- (1) 山中 亮一：海辺の環境再生活動の社会的価値算定に関する研究～尼崎運河を事例として～，大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成制度（平成 29 年度実施）成果発表会，ラッセホールリリー（神戸市），2018 年 5 月 10 日
- (2) 野口 勝稀，上月 康則，牧本 佳樹，松重 摩耶，前田 清子，岩雲 貴俊，前田 真里，山中 亮一：干出時間の長い人工干潟でのヤマトオサガニの行動特性に関する現地調査，平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-107-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (3) 藤田 達也，山中 亮一，井内 浩明，高田 恵二，酒井 孟：水中 360 度パノラマ動画サイト「AWA-VR」を用いた VR 体験の環境意識に及ぼす効果について，平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-138-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (4) 山中 亮一，上月 康則，上田 敦史，鶴江 智彦，藍澤 夏美，戸田 涼介，森 紗綾香：尼崎運河における水質の長期的変動特性について，平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-092-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (5) 田辺 尚暉，上月 康則，平川 倫，松重 摩耶，西上 広貴，岩見 和樹，山中 亮一：尼崎運河に生息する 2 尾のチチブによる空隙利用に関する水槽実験，平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-115-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (6) 森 紗綾香，山中 亮一，上月 康則，大津 政昭，田尻 和行：尼崎運河での環境再生を題材とした小学生向け学習プログラムの実施とその学習効果．平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-112-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (7) 山中 亮一，上月 康則，藍澤 夏美，松重 摩耶，中岡 禎雄，大津 政昭，鶴江 智彦，瀧口 裕己，上田 敦史：尼崎運河人工干潟での「干潟づくり活動」による環境・社会的効果について．平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-168-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (8) 山中 亮一，藍澤 夏美，鶴江 智彦，上田 敦史，中岡 禎雄，上月 康則，宮内 尚輝，瀧口 裕己，森 紗綾香，大津 政昭：尼崎運河人工干潟におけるヨシ群落の生態系機能とその管理方針について．平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-110-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (9) 林 友海，渡辺 雅子，上月 康則，花住 陽一，岡田 直也，山中 亮一，辻岡 雅啓，矢野 司：沖洲人工海浜における希少種ルイスハンミョウ生息地の地形の経年変化．平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-134-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (10) 矢野 司，上月 康則，渡辺 雅子，辻岡 雅啓，林 友海，松島 輝将，岡田 直也，山中 亮一：近年の吉野川河口干潟の地形とルイスハンミョウ生息地の変動について．平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集，jsce7-159-2018，徳島大学，2018 年 5 月 19 日
- (11) 山中 亮一：海辺の環境再生活動の社会的価値算定の試み～尼崎運河での環境活動を事例として～，総合誌「瀬戸内海」76 号，pp. 57-59，2018 年
- (12) 山中 亮一：徳島県沿岸域のバーチャル自然体験による視聴者への効果，社会産業理工学研究交流

会 2018, 2018 年 9 月 28 日

- (13) Yasunori Kozuki, Rin Hirakawa, Junya Miyoshi, Sosuke Otani, Naotaka Yoshimura, Takayuki Kusakabe and Ryoichi Yamanaka: Study on sessile organism and water quality in the inner part of Osaka Bay for 20 years, EMECS12 conference poster session, Pattaya, Thailand, 4-8 November 2018 年
- (14) Maya Matsushige, Yasunori Kozuki and Ryoichi Yamanaka: Development of “Bluefin tuna game” to learn resource management and social dilemmas, EMECS12 conference poster session, Pattaya, Thailand, 4-8 November 2018 年

渡辺 公次郎

- (1) 渡辺 公次郎, 徳田 進, 上田 崇史: 徳島都市圏における土地の雨水浸透機能を考慮した土地利用に関する研究, 都市計画研究講演集, Vol.16, pp.35-38, 2018 年 4 月
- (2) 渡辺 公次郎, 山中 英生, 奥嶋 政嗣: 徳島都市圏における総合的な災害リスク評価に関する研究, 土木計画学研究・講演集, Vol.57, pp.36-07, 2018 年 6 月
- (3) Kojiro WATANABE, Flood Disaster Risk Evaluation for Land Use Planning in Tokushima Urban Area, Japan, International Conference on Earth Observations and Social Impacts & The 3rd IAG’i Symposium, OS-A-1-2, Hsinchu, 2018 年 7 月
- (4) 渡辺 公次郎: 土地が持つ雨水貯留・浸透機能に着目した洪水災害リスク評価, 日本建築学会大会学術講演梗概集 F-1, pp.907-908, 2018 年 9 月
- (5) 渡辺 公次郎, 石田 和之: 徳島県における農地の変化と災害リスクへの影響に関する研究, 資産評価政策学会 2018 年度研究大会発表論文集, pp.38-43, 2018 年 11 月
- (6) 渡辺 公次郎: 徳島県における防災の観点からみた農地の変化に関する研究, 第 12 回四国 GIS シンポジウム, 2019 年 3 月

中西 敬

- (1) 中西 敬, 比嘉 義光 ほか: 折れたサンゴを助けよう〜クローン増殖によるサンゴの再生〜, 国際サンゴ礁年 2018 さんごゆんたく館ミーティング (口頭・ポスター発表), 2018 年 11 月
- (2) 岡本 玄洋, 安田 誠宏, 松下 紘資, 中西 敬: 海岸人工構造物におけるサンゴの生育状況調査報告, 一般社団法人沖縄県測量建設コンサルタント協会・沖縄県技術士会研究発表会, 2018 年 11 月
- (3) 中西 敬, 林 浩一郎, 西村 博一, 佐藤 一道, 阿部 諭, 本間 伸栄, 佐藤 司: 酒田港大浜海岸における生物多様性創出実験〜多様な主体の協働による港湾の環境創出と利活用, 第 24 回庄内・社会基盤技術フォーラム, pp.64-69, 2019 年 1 月

小串 重治

- (1) 小串 重治, 石井 正人, 朝波 史香, 井本 郁子, 末次 優花, 「自然の仕組みを活かした先人」に思いを馳せる〜長良川・郡上八幡・虎渓山の視察を通じて〜, 景観生態学, v o l 22(2), 61-65, 2018 年 11 月
- (2) Shion Takemura, Shigeharu Kogushi, Mark Wells and Mitsutaku Makino, ThePICES-MAFF-sponsored

Project on “Building capacity for coastal monitoring by local small-scale fishers” (FishGIS) Mobilephone-based monitoring technology and training workshop, Pices Press (Newsletter of the North Pacific Marine Science Organization), vol 27(1), 16-18、2019年1月

- (3) 竹村 紫苑, 牧野 光琢, 小串 重治, インドネシア漁民との協働による沿岸域モニタリングシステムの開発, 日本生態学会第66回全国大会 ポスター発表、2019年3月

<危機管理研究部門>

中野 晋

- (1) 高橋 真里, 藤澤 一仁, 中野 晋, 金井 純子, 山城 新吾 : 2017年九州北部豪雨における朝倉市内の保育所の緊急対応, 日本保育学会発表要旨集第71回大会, 2018年5月
- (2) 中野 晋, 鳥庭 康代 : 2015年常総水害時での保育所の避難行動分析, 日本保育学会発表要旨集第71回大会, 2018年5月
- (3) 中野 晋, 金井 純子, 2017年九州北部豪雨時の朝倉市内の公立学校での災害対応, 平成30年度土木学会学術講演会, 2018年8月
- (4) 蔣 景彩, 中野 晋, 2016年熊本地震による益城町秋津川沿いの地盤と住宅被害について, 平成30年度土木学会学術講演会, 2018年8月
- (5) 妹尾 敦史, 中野 晋, 湯浅 恭史, 蔣 景彩, スタジアム防災の取り組み—Jリーグ観戦者を対象とした地震・津波防災意識調査, 平成30年度土木学会学術講演会, 2018年8月
- (6) 中野 晋, 放課後児童クラブの防災対策に関する実態調査, 日本安全教育学会第19回横浜大会, 2018年9月.
- (7) 山城新吾, 末澤弘太, 中野 晋, 体験型避難シミュレーションゲームの展開と改善, 日本安全教育学会第19回横浜大会, 2018年9月.
- (8) 中野 晋, 金井 純子, 高橋 真理, 藤澤 一仁, 山城 新吾, 前線性集中豪雨における学校の安全管理の課題~2017年九州北部豪雨の事例分析~, 土木学会安全問題討論会’18, 2018年11月28日.
- (9) 井上 惣介, 中野 晋, 根来 慎太郎, 大規模災害時の緊急復旧工事における安全管理と労務災害補償, 土木学会安全問題討論会’18, 2018年11月28日
- (10) 高橋 真理, 中野 晋, 金井 純子, 山城 新吾, 藤澤 一仁, 2017年九州北部豪雨における保育所の危機管理と保育継続の問題, 土木学会安全問題討論会’18, 2018年11月28日

上月 康則

- (1) 上月 康則, 藤川 瑞生, 松重 摩耶, 山中 亮一: ブロック塀の安全点検をテーマにした防災学習とその効果について, 平成30年自然災害フォーラム&第13回南海地震四国地域学術シンポジウム, 高松, 2018年12月17日
- (2) 上月 康則, 杉本 卓司, 山中 亮一, 丸山 聖人, 小川 宏樹, 河村 勝, 井若 和久, 岡本 隼輔, 津田中学生との地域のコンクリートブロック塀の安全点検活動について, 安全教育学会, 國學院大學, 2018年9月8日
- (3) 上月 康則, 藤川 瑞生, 松重 摩耶, 山中 亮一, コンクリートブロック塀の安全点検と対策に関する課題について, 2018年度地区防災計画学会, 大阪市立大学, 2019年3月2日

山中 亮一

- (1) 山崎 隆成, 上月 康則, 丸山 聖人, 杉本 卓司, 山中 亮一, 藤川 瑞生, 井若 和久, 細野 滉太 : 小松島和田島地区の避難経路確保に関するブロック塀調査, 平成 30 年度土木学会四国支部技術研究会発表講演概要集, jsce7-161-2018, 徳島大学, 2018 年 5 月 19 日

湯浅 恭史

- (1) 湯浅 恭史, 中野 晋, 粕淵 義郎, 土木学会四国支部技術研究発表会, 大学キャンパスにおける災害対応初動訓練の取り組みと今後の課題, 2018 年 5 月
- (2) 湯浅 恭史, 中野 晋, 日本災害医学会学術集会, 浸水被害事例から考える医療機関の BCP, 2019 年 3 月

金井 純子

- (1) 金井 純子, 中野 晋, 2017 年九州北部豪雨における日田市内の保育所の災害対応, 日本保育学会第 71 回大会要旨集, 2018 年 5 月
- (2) 金井 純子, 熊本地震における福祉避難所の実態調査, 土木学会安全問題討論会 '18, 2018 年 11 月 28 日
- (3) 金井 純子, 要配慮者利用施設における洪水時の避難行動の課題, 平成 30 年自然災害フォーラム&第 13 回南海地震四国地域学術シンポジウム, 2018 年 12 月 17 日
- (4) 金井 純子, 平成 30 年 7 月豪雨における高齢者施設での避難行動分析, 2018 年度 ダイバーシティ推進研究交流発表会及び情報交換会, 2019 年 2 月 16 日
- (5) 金井 純子, 社会福祉施設の災害対応, 西日本豪雨水害四国地区調査団報告会, 2019 年 3 月 2 日

宇野 宏司

- (1) 宇野 宏司, 西脇 郁弥 : 兵庫県の発電施設における自然災害被災リスクの定量評価, 地域安全学会梗概集, No. 42, 15-16 頁, 2018 年 5 月 22 日
- (2) 宇野 宏司 : 大阪湾圏域における南海トラフ巨大地震の津波被災リスク, 土木学会関西支部共同研究グループワークショップ「関西の多様な海岸線における防災および水域環境に関する課題抽出とリスク評価」, 2018 年 6 月 16 日
- (3) 荻野 泰志, 宇野 宏司, 柿木 哲哉 : ニュータウン内に設けられた池の台風時の流入流出特性, 平成 30 年度土木学会関西支部年次学術講演会, II-33 (CD-ROM), 神戸, 2018 年 6 月 16 日
- (4) 黒田 るな, 宇野 宏司, 柿木 哲哉 : 「打ち水」効果の実験的検証, 平成 30 年度土木学会関西支部年次学術講演会, VII-11 (CD-ROM), 神戸, 2018 年 6 月 16 日
- (5) Kohji Uno, Gozo Tsujimoto and Tetsuya Kakinoki : An Analysis of Sediment Transport Using Sand Color Index between Beaches and Rivers at Toban Coast in Japan, Proceedings of 2018 ICCE Congress, in printing, Baltimore, USA, Aug., 2018 年
- (6) 宇野 宏司, 柿木 哲哉 : 南海トラフ巨大地震発生時における大阪湾圏域沿岸主要道の物流機能低下リスクに関する評価, 土木学会第 73 回年次学術講演会講演概要集 (CD-ROM), 1027-1028 頁, 2018 年 8 月 31 日

- (7) 宇野 宏司, 木元 峻: 神戸市における名木・古木の空間的特徴と自然災害被災リスクの検証, 第 37 回日本自然災害学会学術講演会講演概要集, 113-114 頁, 2018 年 10 月 7 日
- (8) 宇野 宏司, 山本 悠太郎: 近畿地方のアメダス観測地点における土砂災害被災リスクの空間的特徴, 日本災害情報学会第 20 回研究発表大会予稿集, 196-197 頁, 2018 年 10 月 27 日
- (9) 宇野 宏司, 鳥居 宜之: 神戸高専都市工学科における防災減災教育についての取り組み, 日本高専学会誌, 23 巻, 4 号, pp. 7-10, 2018 年

6. 4 受賞・表彰 (名前、授与機関名、受賞年月日 など)

1) 平成 29 年度神戸高専教育表彰

鳥居 宜之・谷口 博・宇野 宏司・中村 佳敬, 特別活動における防災教育, 2018 年 4 月 1 日

2) 土木学会四国支部地域貢献賞

中野 晋, 「徳島の環境防災まちづくり」の制作・放映, 2018 年 5 月 18 日

3) 公益社団法人 平成 29 年度土木学会環境賞

上月 康則, 山中 亮一, 中西 敬, 土木学会: “防災”と一体となった“環境配慮”を実現する「アミノ酸混和コンクリート」の開発と実用化, 2018 年 6 月 8 日

4) 第 28 回日本景観生態学会大会 ポスター発表賞

名田 雄一・佐々木 剛・渡辺 雅子・鎌田 磨人, 日本景観生態学会, 徳島県・伊島におけるササユリの生育環境の解明と再生適地の提案, 2018 年 9 月 18 日

5) 平成 30 年度徳島県技術科学大賞 (科学技術理解増進部門)

中野 晋, 徳島県, 2018 年 10 月 30 日

6) 平成 30 年度康楽賞贈与式

山中 亮一, 公益社団法人康楽会, 2019 年 2 月 5 日

6. 5 その他

蔣 景彩・中野 晋

- (1) 広島県の土砂災害など, 平成 30 年 7 月西日本豪雨災害調査団報告書 (河川基金).

三輪 昌史

- (1) 三輪 昌史, Japan innovation challenge 2018 参加, 2018.10

上月 康則

- (1) 四国防災 88 話, NHK 徳島, 四国おひるのクローバー, 2018 年 4 月 13 日・20 日・27 日, 5 月 4 日・11 日・18 日・25 日, 6 月 1 日・8 日, 11:35~11:40
- (2) 危険ブロック塀調査から始まる防災活動, NHK ラジオ第一, 社会の見方・私の視点 を聴く, 2018 年 8 月 31 日, 6:40~6:48
- (3) 地震の備えブロック塀の調査, NHK 徳島, 徳島のニュース, 2018 年 6 月 8 日, 18:15~18:20
- (4) 大阪北部地震でのブロック塀被害について, フォーカスとくしま, 四国放送, 2018 年 6 月 22 日, 18:30~18:35

山中 亮一

- (1) 須磨海浜水族園への尼崎運河のすだれ贈呈と活動紹介,
<http://www.city.kobe.lg.jp/information/press/2018/09/20180927142001.html>
- (2) 須磨海浜水族園のペンギンへの尼崎運河のすだれ贈呈,
<http://www.city.kobe.lg.jp/information/press/2019/01/20190131142002.html>

光原 弘幸

- (1) 招待講演, ” How Should We Teach How to Survive Disasters?—Using ICT for Disaster Education—”, SEMIRATA International Conference on Educational Sciences and Teacher Profession (SEMIRATA ICETeP-2018), 10 月 27 日, Bengkulu, Indonesia
- (2) 2nd International Workshop on Information and Communication Technology for Disaster and Safety Education (ICTDSE2018), 開催 (オーガナイザとして), 11 月 26 日, Manila, Philippines